

やさいレポート（令和7年7月号）

きゅうり

発行日：令和7年7月4日

1. 卸売価格の動向

○378 円/kg（7月1日）

➢ 平年比：135%

○7月の価格見通し

やや平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○527 円/kg

（6月13日全国平均）

➢ 前月比：98%、平年比：114%

➢ 東京：173 円（3 本）

➢ 大阪：58 円（1 本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：11/20（前月 7/20）

➢ 大阪：6/10（前月 5/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○277 g/人（5 月全国平均）

➢ 前月比：129%

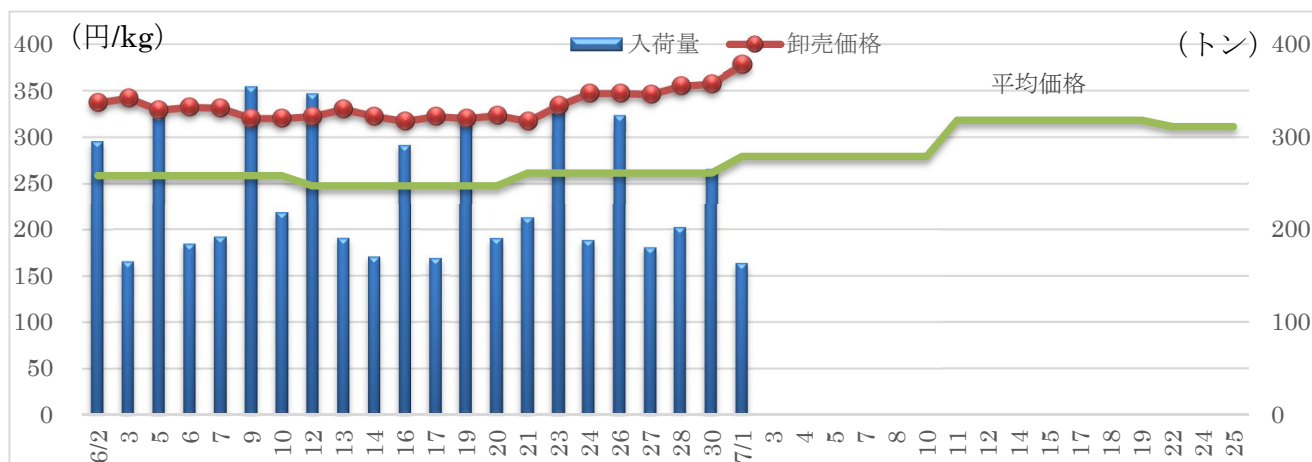
➢ 前年同月比：98%

○2,250 g/人（2024 年年間）

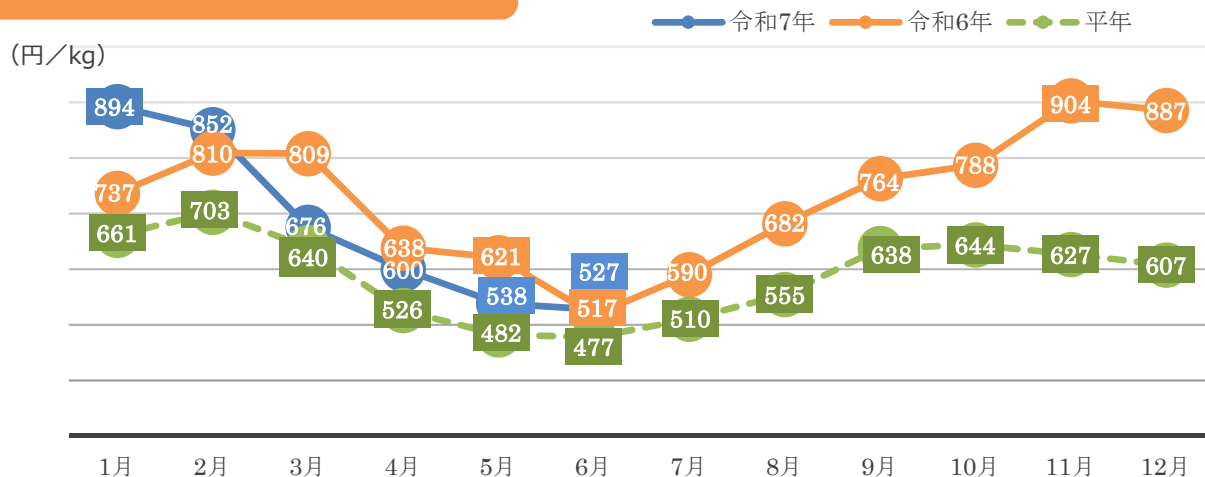
➢ 前年比：93%

（総務省統計局家計調査）

4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. きゅうりの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
岩手県岩手中央 (6/6)	減少	－	遅い	－
宮城県みやぎ仙南 (6/12)	減少	平年並み	遅い	遅い
秋田県JAかつの (6/10)	前年並み	－	遅い	－
山形県山形 (6/20)	前年並み	平年並み	平年並み	－
福島県福島南部 (6/5)	前年並み	平年並み	平年並み	－
長野県下伊那 (5/26)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
和歌山県紀ノ川中央 (6/17)	やや増加	－	平年並み	－
愛媛県周桑 (6/17)	前年並み	－	やや遅い	－

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



山形県山形：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報(7/5~8/1)

週別の天候				
7/5~7/11	北・東・西日本では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、熱帯じょう乱や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
7/12~7/18	北・東・西日本では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
7/19~8/1	北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温(1か月)	降水量(1か月)	日照時間(1か月)
北日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
東日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
西日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向(生鮮きゅうり及びガーキン)

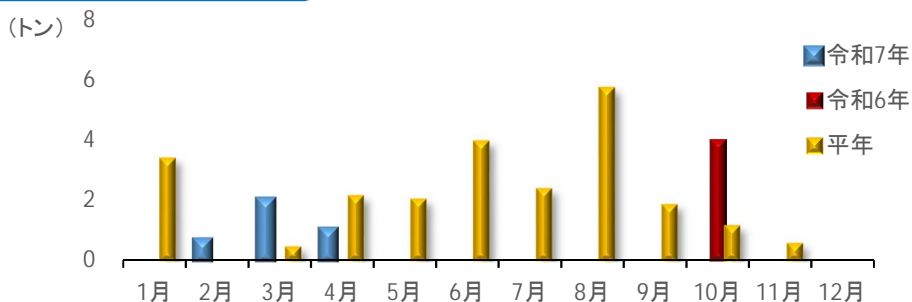
○ 0 t (5月輸入量)

➤ 前年同月比：前年実績なし

○ 輸入先国ベスト3

輸入実績なし

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

6月は、需要が高まるなか、埼玉産は曇天と低温により数量が伸び切らないまま、早めに切り上がり、後続の産地の出荷も遅れ気味で価格が高騰し堅調に推移した。

7月は、福島産がピークとなるなか、岩手産・秋田産も出荷される。天候不順により、生育遅延、生育不良等がみられ、出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793